

平成 28 年度 第 2 回風力発電部会 議事録

- 日 時 平成 28 年 7 月 12 日 (火) 9 時 30 分～9 時 45 分
- 場 所 石狩市役所 5 階 第一委員会室
- 審議事項 (仮称) 八の沢風力発電事業に係る環境影響評価準備書について (継続審議)
- 出席者
石狩市環境審議会
部会長 乗木 新一郎
委 員 氏家 暢
酒井 敏一
高橋 英明
長谷川 理
オブザーバー 菅澤 紀生
事務局
環境市民部長 新岡 研一郎 環境政策課長 佐々木 大樹
環境保全課長 新関 正典 自然保護担当課長 本間 博人
環境政策担当主査 武田 知佳 環境保全担当主査 宮原 和智
環境政策担当 中村 洸太
- 傍聴者数 10 名

○審議内容

【事務局 佐々木課長】

おはようございます。定刻となりましたので、只今から平成 28 年度第 2 回風力発電部会を始めたいと思います。本日は大変お忙しい中、本部会にご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。本日は、近藤委員から所用によりご欠席のご連絡をいただいております。当部会の委員の総数が 6 名でございまして、本日 5 名のご出席をいただいておりますので、過半数に達していますことから、石狩市環境審議会規則の規定によりまして、会議を開催いたします。

本日の議題は、前回からの継続でございます、「(仮称) 八の沢風力発電事業に係る環境影響評価準備書」についてでございます。お手元の資料は議事次第のほか、「(仮称) 八の沢風力発電事業に係る環境影響評価準備書に対する意見答申案(素案)」となっております。書類の不足等ございましたら、事務局の方までお申し付けお願いいたします。

なお、本日のご議論によりまして、当部会で確定しました素案につきましては、この後開催をいたします環境審議会へ報告することとなっております。

それでは今後の議事進行につきまして、乗木部会長、どうぞよろしくをお願いいたします。

【乗木部会長】

おはようございます。それでは平成 28 年度の第 2 回風力発電部会を開催いたしたいと思っております。

本日の議題は、今ご説明ありましたように、諮問案件として継続審議となっております「(仮称) 八の沢風力発電事業に係る環境影響評価準備書」についてです。この件につきまして、まず事務局からご説明をお願いします。

【事務局 宮原主査】

それではお手元の答申案(素案)に基づいて私の方からご説明させていただきます。こちらの答申案につきましては、先日の意見交換会で頂きましたご意見を踏まえ、事務局で一度修正案を作成しまして、それを委員の皆様へ一度見ていただいた上で、更に一部修正を加えたものとなっております。主な修正箇所につきましては、委員の皆様お手元の資料については赤字になっていると思っておりますが、そちらが主な修正点となっております。

簡単に説明させていただきます。まずは総括的事項の(1)ですけれども、こちら事業実施区域の地勢、地形等に関する記述についてですが、この部分は頂いたご意見で、地元からしか出せないオリジナルの部分でありまして、また事業の確実性にも関連する箇所ですので、もっと丁寧に説明した方が良いとのご意見がありました。その点を踏まえまして、4 行目最後の最大標高の部分から 7 行目まで、こちらにかけて記述を詳しくしております。同じく(1)の部分では最後の行、事業の確実性について明らかにし、評価書に記載すること、

となっておりますけれども、こちらは元々事業の確実性について明らかにすること、という記載でしたけれども、評価書に記載すること、と具体的な記述にしております。

続きまして、総括的事項の(5)になります。こちらにつきましては、これまで方法書までの意見で事業の妥当性ですとか、是非を問うような意見を出してきております。今回の準備書意見でも、そのような点に触れなくていいのかというご意見を踏まえまして、(5)の1行目から2行目にかけて、これまでも事業の是非について慎重に検討するよう述べてきたところであるが、という部分を追記しております。

続きまして1枚目の裏になりますけれども、個別的事項(3)の②になります。こちらにつきましては、希少猛禽類の生息状況の事後調査に関する内容となっております。先日の意見交換会におきまして、建設工事ですとか、施設の稼動前後で比較対象することが重要であるということのほか、そもそも十分な事前調査量があるのか、施設の稼動前後で生息状況を比較できるだけの調査が行われているのかというご指摘がございました。その点を踏まえまして、先般事業者に対して、鳥類と猛禽類の調査日時に対する問い合わせをしております。その回答がきまして、長谷川委員にご確認いただいた結果、猛禽類の事前調査につきましては、ある程度の調査がなされているものの、それに対応する事後調査の計画の内容が十分ではなく、具体性にも欠けるということから、今回の指摘は具体的かつ十分な調査量となる事後調査計画を立てて評価書に記載すること、という内容に変更しております。

続きまして2枚目に移ります。個別的事項(3)動物の⑤になります。こちらに関しては希少猛禽類以外の鳥類に関して、前回までの答申案では最後の3行ですが、営巣等が確認された場合の環境保全措置を求める内容のみとなっております。しかし、今回事業者への調査時間の確認などから、事前調査量が十分とは言い難いということがわかりました。このため、専門家からの意見聴取などに基づき、追加の調査、予測評価を行うこと、更に事後の調査計画を立てて評価書に記載することを求めています。

最後に、動物の⑥となります。これは内容というよりは項目の修正ですが、前回の案では農業用水への影響の可能性もあったことから、この項目につきましては、水質(水の濁り)という項目を立てて記載しておりました。結果として、市として底生動物に配慮を求める意見となりましたので、記載する項目を動物に変更して⑥番ということで記載しております。

最終的に、総括的事項が(1)から(5)、個別的事項が、騒音及び超低周波音、風車の影、動物、植物と、大きく4つに関して配慮を求める意見となっております。

事務局からは以上です。

【乗木部会長】

ありがとうございます。第1回の部会、それから意見交換会、2回の会議を終えまして、かなり踏み込んで具体的で丁寧な文章になっていると思いますけれども、この答申案に関して何かご質問、ご意見がありましたらお願いいたします。

【高橋委員】

今見ていて気付いたのですが、騒音のところの2行目の具体的現況レベルを90%下端値というふうに書いてありますが、これは準備書の方で90%の下端値という言葉を使っているのでしょうか。90%レンジの下端値は全然間違っていない、 L_{A95} のことですけれども、この言い方は割と昔の言い方ですので、今は95%時間率騒音レベルというような言い方のほうが一般的な気がします。準備書の方で具体的にどちらの文言を使っていたのか忘れてしまったのですが、準備書がこの言葉を使っていればそのまま構わないですが、その辺の整合性を確認していただければと思います。

【事務局 宮原主査】

確認の上、準備書で使われていない場合は95%時間率騒音レベルでよろしかったですか。

【高橋委員】

それと同じ意味ですので、どちらが使われているかによって書き換えた方が良いと思いました。

【事務局 宮原主査】

承知しました。

【乗木部会長】

準備書と基本的には同じ文言にする、若しくは準備書に書いてなければ、今の新しい方を用いるということですね。

【事務局 宮原主査】

そうです。今はどちらかと言うと95%時間率騒音レベルの方が一般的に使われているかもしれません。

【乗木部会長】

そのほか何かございますか。漢字の間違いとか、文言の訂正でも結構ですので、細かなことでも気が付きましたらお願いします。

例えば、1ページ目の(1)にNEDOとありますが、NEDOというのはこのまま略称で良いですか。カッコして正式名称書いた方が良いですかね。どうですか。わかることはわかりますけど。

【事務局 佐々木課長】

そうですね、略称なので、カッコ書きでNEDOの正式名称を記載するように修正したい

と思います。

【乗木部会長】

私も今気が付いて、申し訳ないです。モデル名はこのままですかね。

【事務局 佐々木課長】

はい、これは準備書のほうに記載がございまして、そちらの方に NEDO 局所風況マップというような文言で記述があるものですから、このように受けて書いているところです。

【乗木部会長】

そのほかございせんか。よろしいでしょうか。

それでは、当部会としては今 2 点指摘がありましたところを確認して、この案を答申案として環境審議会に報告するということをご了承いただけますでしょうか。

(異議なし)

【乗木部会長】

ありがとうございます。それではこの案で答申したいと思います。

そのほか何か事務局から連絡事項ございますか。

【事務局 佐々木課長】

只今 2 点ほど文言の修正と追記の部分のご指摘がございましたので、その部分の修正を加えまして、この部会の答申案ということで、この後の審議会の方に、部会長から菅澤会長にご報告をいただきたいと思います。

また、本日この部会の会議録につきましては、乗木部会長のほか、長谷川委員にお願いをいたしたいと思います。事務局の方からは以上です。

【乗木部会長】

そのほか何か委員の皆様から、全体を通してご質問等ございますか。よろしいでしょうか。無ければ第 2 回の部会を終わらせていただきます。ありがとうございます。

平成 28 年 8 月 24 日 議事録確認
石狩市環境審議会 風力発電部会
部会長 乗木 新一郎

平成 28 年 8 月 23 日 議事録確認
石狩市環境審議会 風力発電部会
委 員 長谷川 理